

2020年12月29日

各 位

会 社 名 日本板硝子株式会社
コード番号 5202
本社所在地 東京都港区三田三丁目 5 番 27 号
代 表 者 森 重樹
問 合 せ 先 IR・広報部長 西江 佐千由
電 話 03-5443-0100

事業構造改革に伴う早期退職者優遇措置の実施に関するお知らせ

当社は今般、事業構造改革方針に基づき、日本国内（単体）における早期退職者優遇措置の実施について決定しましたので、下記のとおり概要をお知らせいたします。

記

1. 事業構造改革の背景

当社グループは、世界的な新型コロナウイルス感染拡大による著しい影響を受けたことを踏まえ、2020年11月5日公表の2021年3月期第2四半期決算説明資料において、事業構造改革を実施する方針を公表しました。この方針に基づき、当社グループの世界各地において合計2,000人規模の人員削減を想定しています。これを含む各施策の実施により、2022年3月期にコスト改善効果を創出することを目指しています。

2. 早期退職者優遇措置の概要

上述方針に基づく人員削減の2割程度は日本で行う想定であり、この度、当社（単体）における早期退職者優遇措置の実施について、以下の通り実施概要を決定しました。

- (1) 対象：日本板硝子株式会社（単体）に勤務する満40歳以上の社員（一部適用外あり）
- (2) 募集人員：未定
- (3) 募集期間：2021年1月18日～2021年2月12日（職群により異なる）
- (4) 退職日の目途：2021年3月31日（予定）
- (5) その他：所定の退職金に加え割増退職金の支給。希望者に対し再就職支援を実施。

なお、単体以外の世界各地での施策の状況につきましても、進捗に応じて適宜公表する予定です。

3. 今後の見通し

(1) 本施策の実施による連結業績に与える影響

2021年3月期において割増退職金等の費用を個別開示項目に計上する予定ですが、現時点では早期退職者数が未確定のため、金額影響は不明です。本施策の結果については、改めて公表します。

(2) 2021年3月期通期連結業績予想への影響

当社グループでは2021年3月期末にかけて、上記を含む個別開示項目費用の他、個別開示項目利益の計上も想定しています。これらの影響も織り込んだ通期の連結業績予想については、判明次第改めて公表します。

以 上

(注) 上述の業績予想等は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。その要因の主なものとしては、主要市場の経済環境及び競争環境、製品需給、為替・金利相場、原燃料市況、法規制の変動等がありますが、これらに限定されるものではありません。